



マスコットを通じ交通安全を願う  
加野島部長

町商工会女性部が、町内の小学校に入学した新入学児童たちの交通事故防止を願い、手作りの鈴型マスコットを町交通安全推進協議会に贈りました。  
町長室を訪れた加野島稚子部長は「子供たちが交通事故にあわないよう、願いを込めてつくりました」と話し、関町長にマスコットを手渡しました。  
寄贈されたマスコットは、各学校を通じ新入学児童に手渡されました。

3 | 27  
新入学児童  
の安全願い

町商工会女性部  
が交通安全マスコット寄贈



緊張した様子の園児たち

4月6日、町内の2小学校・1中学校で入学式が行われ、小学生16名、中学生21名が真新しいランドセルや学生服に身を包み、保護者や先生、先輩たちが温かく見守る中、希望に満ち溢れた新たな一歩を踏み出しました。  
また、7日には小平幼稚園、鬼鹿幼稚園で入園式が行われ、新入園児たちが少し緊張した面持ちで、保護者に手を引かれながら登園し、名前を呼ばれると元気いっぱいに返事をして、晴れの姿をお父さんやお母さんに見せていました。

希望に胸  
膨らませ

町内で  
入学・入園式



21名が入学した小平中学校



元気に返事をする新1年生



住民を代表して決意宣言する太田会長

小平町交通安全推進協議会主催の交通安全住民大会が小平町文化交流センターで開かれ、住民や交通関係機関から約120名が参加しました。  
はじめに、関町長が「私たち一人ひとりが交通安全を自らの問題として考え、交通安全の意識を高めていきましょう」と挨拶し、その後、留萌警察署の松谷扇太郎交通課長が講演を行ったほか、住民を代表して、小平町交通安全指導委員会の太田常雄会長が決意宣言を行いました。

4 | 10  
交通事故  
撲滅誓う

小平町交通安全  
住民大会